

# 『 輪 』

## ～つながりを大切に～

弥富北中学校  
第1学年  
学年だより NO.10  
平成30年6月2日

### ☆RED キャンプを終えて(作文 一部抜粋)☆

#### A組 M.A.

「キャンプを終えて絆が深まったことがたくさんありました。いつもと違う環境で2日間過ごして、困ったこともあったけど、みんなで協力をして生活ができました。野外炊飯では満足のいく味ではなかったけれど、みんなで話し合っただけでカレーは美味しくつくることができました。一番絆を深められたと思ったのは、キャンプファイヤーです。いつもの自分を忘れて、声を出し全力で楽しむことが166人でできたなあと思いました。この2日間で深めた絆で3年間、166人でいろんなことを頑張っていきたいという気持ちをもつことができたと思いました。」



#### B組 N.A.

「私はキャンプを終えて仲間と協力するということを学びました。カレーを作るときに班のみんなで協力して、分担を決めたりしながらつくるとあっという間に作り終わることができて、まだ終わっていないところがあれば声をかけて『手伝うよ』と言うなど、協力してつくることができました。また、私はスタンツリーダーで、B組はキャンプぎりぎりになってもスタンツが全然完成してなくて、焦りが出てきたけど、学級委員や他のスタンツリーダーが声をかけてくれたおかげで、クラス全員がまとまることができたので、クラスの絆はすごいなと改めて思うことができました。」

#### C組 I.S.

「鍾乳洞では、自然の力がすごいと、とにかく感じました。岩、石で感動ができるなんて初めてです。自然園では、普段行かない場所に行って、自然をとにかく満喫することができました。バンガローでは、なにげに親がやってくれていることを自分がやるとなると、親のありがたみがわかりました。自然の生活も、意外と悪くないと思いました。自然を大切に、このような場所が増えればいいなと思いました。このキャンプで、友達との協力がとても大切だと感じました。そして、とにかく自然は素晴らしいと感じ、自然を大切にしたい気持ちがうかびました。友達、自然のどちらも大切に、一生続く“自然・友達”にしようと感じました。」



#### D組 A.R.

「私が一番期待していたキャンプファイヤーは、すごく盛り上がりました。みんなが全力で楽しんでいて、最後の方では、火がすごく燃え上がっていて、とてもきれいでした。今までずっと頑張っていたトワリングはすごく楽しかったです。あとから『感動した』という声も聞けて、やって良かったと思いました。二日目のみんなで集まる時、初めよりもだんだん早く集まることができていました。前の日に先生に『みんなで心をつなぐ』と言われていたので、成長できたことが増えて良かったです。キャンプを終えて、前よりも自分もみんなとたくさん成長することができました。目標としていた“RED キャンプ5か条”も達成できて良かったです。」

#### E組 T.H.

「キャンプを終え、たくさん成長を学んで帰ってくる事ができました。1つ目は、やはり“仲間との協力”でした。仲間との協力は、何をやるにも大きな力となりました。キャンプファイヤーでは、166人の協力があって、より大きなキャンプファイヤーになりました。2つ目は、“個性を受け入れること”です。例えば、たたき染め体験では、みんな違う葉っぱを持ってきて、いろんな葉や模様のついたエコバッグが完成しました。個性とは命あるもの全てが持っている、また全てが違うので、いろいろな物について考えていき、いろいろな考えをもとにこれからにつなげていく力を身につけていきたいと思いました。3つ目は“努力すること”です。例えば、野外炊飯で僕はかまど係で、火をおこさなければいけません。しかし人に聞かずにずっと努力していても無理があるので、聞いたことはしっかりと身につけることができるようにしたいです。今回のキャンプで学んだことをこれからにつなげ、このキャンプを無駄にしないようにしたいです。」